

第 1 回 地域連携推進会議 議事録

1. 基本情報

- ・ 日時： 2026 年 9 月 7 日（月） 14：00 ～ 15：30
 - ・ 場所： オレンジピット 2 階食堂
 - ・ 出席者： ㈱ひまわり 三浦恵子さま 問屋町町会長 寺島昌克さま
中山さま（ご利用者さまの母親） 石田さま（ご利用者さま）
冨木社長 野口（管理者） 西田 森（夜勤者） 村本（世話人）
 - ・ 欠席者： なし
 - ・ 記録者： 野口
-

2. 議題

1. 【議題 1】事業所やサービスの透明性・質の確保について
 2. 【議題 2】地域への理解の促進について
 3. 【議題 3】利用者の権利擁護について
 4. 質疑応答
 5. その他
-

3. 議事概要

議題 1：【議題 1】事業所やサービスの透明性・質の確保について

【報告概要】

- ・ 現在の事業所の運営状況について、現在の利用者数と職員体制が 5 月より宿直体制から夜勤体制へと変更となったことを報告。
- ・ 利用者の日常生活について説明。

【主な意見・質疑】

・問屋町には福祉関係の施設が少なくないという話題から「ケアマネジャーは在籍しているのか？」との質問があったが、介護部門と障害部門の違いについて、参加者の中からも説明があった。

【決定事項】

問屋町の町会長が変わる時には町会（地域）との連携を継続維持していく為に寺島町会長から次期町会長に引継ぎして頂けることとなった。

議題2：【議題2】地域への理解の促進について

【報告概要】

・利用者の障害の特性について、知的障害と精神障害に絞ってそれぞれの特性と心がけている工夫について説明。

【主な意見・質疑】

・障害を持っていると床屋さんも断られるケースが多いという話があり、そのことに関して寺島町会長（床屋を営んでいる）は障害のある子で小さい時から通っている子が4人いること、オレンジピットの利用者も数人お世話になっていること、障害があっても受け入れていけると、様々な情報交換がなされた。

・早朝の犬の散歩時に、決まった時間にどこからともなく現れる男性の話が出て、それはオレンジピットの利用者であることが判明した。近所の中ではかなり有名人らしく、警察に通報した方がいいかどうかと思っていたところだったとのこと。どこの誰かがわかってすっきりしたと言われる。決して怪しい人でも危害を与える人でもないことを話して、理解していただく。

【決定事項】

・利用者の様子については、見かけることがあったら挨拶などしていただき、温かく見守っていただく。何か変わったことがあったら、ご連絡いただく。

議題3：【議題3】利用者の権利擁護について

【報告概要】

・利用者の権利擁護について、事例をいくつか挙げて行っている取り組みと心がけていることについて説明。

・ヒヤリハットの報告

【主な意見・質疑】

・騒音等の苦情について耳に入っていることはないか寺島町会長に聞いてみたところ、特に何も聞いてない、またオレンジピットに対しての他の苦情・クレームも無いとの返答。

・災害時の避難場所について、2年前の能登地震当時の話を情報共有する。

・流通会館も一時避難はできるが、物資が届かないため一時的にしかない。

【決定事項】

・地域の皆様に温かい目で見守っていただき、情報交換できる関係づくりをしていく。

4. その他（連絡事項など）

・次回開催予定： 年 1 回 開催

・11/21(土) オレンジピット・ステラ合同 秋祭り 開催予定

令和 8年 9月 10日

オレンジピット 管理者 野口 和代